



尾形光琳「燕子花図」より構成

音楽 II 木曜 14:00 新百合

光と影、だけじゃないスペインの魅惑

スペイン、と言えば、カルメン、ドン・キホーテ、イベリア半島の強い日差しとフラメンコ、そして哀愁の漂うフラメンコギターの音色…、ではないでしょうか。でもそんな「常識」はもしかしたら単なる先入観かもしれません。



「光と影」の間にある無限のグラデーションを探るのが今回の講座です。勿論フラメンコもあります。スペイン発祥の歌芝居「サルスエラ」の実演もあります。プラシド・ドミンゴの両親がサルスエラ歌手で、その興行について回ったことが後のテノール歌手としての大成功に結び付いたと言われています。現在の日本でこうしたスペイン音楽を語ることのできる専門家は限られています。 (担当理事 重藤和義)

経済 金曜 13:00 プラザ

中国経済の現状と未来 講座

経済講座も世話人の話合いでテーマを決めますが、今年度前期は、「国際経済」第一弾として「中国経済」を取り上げました。講師は、中国経済論で先端研究されている、東京大学社会研究所教授の丸川知雄先生にカリキュラム作成頂き、中国経済学会で活躍されている先生方にご登壇頂きます。コロナ以降の私達の知らない経済状況を知る機会となり、経済補完関係にある日中経済の今後のあり方についてもう一度考えてみませんか。お待ちしております！



丸川知雄先生

(代表世話人 間 健吉)

(📺 はオンライン併用講座)

日本の税制を考える WS 金曜 15:00

経済 WS は世話人を中心に学習テーマや教材を決め、当番チームがテキストの要約や深掘りを行い、皆で疑問点や論点について討議しながら理解を深めていくゼミナールです。今まで少子高齢化、格差や分断、財政、資本主義、中国経済、環境、AI などについて勉強してきましたが、今年度前期はわかっているようでわかっていない「税金」について勉強します。毎回授業の後には、一杯入れながら討議の続きに時事談義。ああじゃない、こうじゃないと楽しく議論しあっています。(中村治樹)



金子文夫先生

日本史 火曜 10:30 プラザ

近世江戸期の幕政の三大改革 講座

2024年 前期日本史講座は、「近世江戸期の幕政三



大改革」をテーマとします。享保・寛政・天保になされた改革の背景、さらにはその影響について、専門研究者の知見を交え、わかり易く解説します。福留真紀 清泉女子大学准教授、工藤航平 国立歴史民俗博物館准教授、岡崎寛徳 半蔵門ミュージアム主任学芸員の3名の先生方による講座となります。享保の改革については、吉宗登場とその時代の諸前提、具体的内容、諸施策、改革の影響とその後を学び、寛政の改革については松平定信の政策を中心に改革の影響とその後を学び、天保の改革については、改革の諸施策を学びながら幕末の諸改革まで言及いたします。

Pax Tokugawana

WS 火曜 13:15

パクストクガワーナ(徳川の平和)の成立

2024年前期日本史WS講座は、「パクストクガワーナ(徳川の平和)の成立」をテーマとします。テレビ放映でも登場する大石学東京学芸大学名誉教授が講師を務め、「徳川実記」を基本に関係資料を読み、歴史的意義を考えます。「家康の五つの大戦」「関ヶ原の合戦」「江戸開幕の意味」「大阪の陣」「家康の神格化」をグループ発表テーマとします。(担当理事 阿部秀一)



学名譽教授が講師を務め、「徳川実記」を基本に関係資料を読み、歴史的意義を考えます。「家康の五つの大戦」「関ヶ原の合戦」「江戸開幕の意味」「大阪の陣」「家康の神格化」をグループ発表テーマとします。

(担当理事 阿部秀一)

政治 社会

水曜 13:00 プラザ



オーラル・ヒストリーを考える

オーラル・ヒストリーとは、個人や組織の経験をインタビューし、その記録を後世に伝える方法です。講師の御厨貴先生(東京大学名誉教授、「時事放談」キャスター)によれば、今回の講座は「私の仲間(政治学者の清水唯一朗、牧原出、村井良太、飯尾潤、佐藤信各先生)を動員して、各人にとってのオーラル・ヒストリーを自在に語ってもらう試み」です。政治家や官僚の回顧録、歴史学と政治学の出会い、高度経済成長期の日本、政策が作られる現場の空気・常識の口述、学問に留まらない意外な効力、様々な方法など、毎回のお話が今から楽しみです。奥深いオーラル・ヒストリーの世界をぜひ体験してみませんか。



御厨貴先生

丸山眞男『現代政治の思想と行動』

(未来社)を読む WS 水曜 15:00



ワークショップでは、日本の代表的政治学者である丸山眞男の『現代政治の思想と行動』(未来社)を読みます。丸山の戦後10年間の集大成であり、戦後日本の原点ともいえる本書には、「超国家主義の論理と心理」をはじめ、日本ファシズム論や政治の本質、方法論についての論稿が集められています。講師は、丸山眞男など日本政治思想史を研究されている政治・社会講座・WSコーディネーターの都築勉先生(信州大学名誉教授)です。ロングセ



丸山眞男

ラーなので、テキストは古書もご利用できます。各回は、輪読とディスカッションにより進めます。ご不明の点は、運営世話人まで遠慮なくおたずねください。(担当理事 稲田素子)

短期 集中 新百合ヶ丘で3つの講座

(1) 映画としてのアメリカ 火曜 10:30

アメリカは多くの映画作品によって自らの社会、そして世界を見てきました。この講義では『風と共に去りぬ』『ローマの休日』『ゴッドファーザー』三つの作品を通し、アメリカの時代精神とその変容について、国際政治学者で映画ライターの藤原帰一先生が解き明かします。(畑英子)



Wikipediaより

(2) 生成AIは私たちになにをもたらすのか? 火曜 10:30

ChatGPTなどの生成AIが衝撃を与えています。従来のAIとは何が違うのか。様々なコンテンツを生成できるAIは人類を凌駕するのか?この講座では、その仕組みと私たちや社会におよぼす影響について、言語、人間、社会の側面から解説し、議論します。(飯田信康)



(3) 平安貴族社会の才女たち 木曜 16:30

豊かな教養や才知を持つ五人の才女たちがどのようにして歴史に参画し何を残したのかを探ります。天下一の母で賢后「藤原彰子」、千年超えのベストセラー作家で王朝文学の旗手「清少納言と紫式部」、良妻賢母「赤染衛門」、恋多き美女「和泉式部」を取り上げます。(森田幸士)

活躍 する

金曜 13:00 プラザ

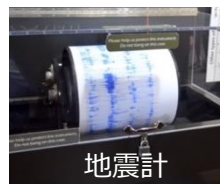


科学 技術

AI/ロボット駆使の空・海・陸

の大規模観測と地球未来予測

災害や気象の報道で、「観測史上初めて」「数十年に一度」という表現が頻繁に使われるようになりました。これは、自然現象には「想定外」が付きもので、科学・技術が発達しても、まだまだ解明できない事実が多ということを象徴する表現です。



地震計

それでも科学者たちは、AIやロボットなど最先端の技術を駆使して、私たちの住む地球が時々刻々変化する様子を記録し、その未来を予測する研究に挑んでいます。そして、発生時刻や場所を特定する「予知」は出来なくても、大気や陸地を動かすメカニズムを明らかにして、災害の発生を「予測」し、それを防災や減災に結びつける取り組みも行われています。

今期は、AIやロボットを駆使して行われる地球の大規模観測と未来予測の、現状と今後の展望を、それぞれの研究者が紹介する講座です。ご期待ください。（世話人 高橋邦晴）

みどり学 フレッシュ

火曜 13:30
プラザ・野外

草花樹木でみどり学

だれもが以前訪れた公園や植物園で花々や木々を愛で親しんだ経験は幾度もあるでしょうし、名前や特性をご存知でしょうが、そこからちょっとだけ踏み込んで花や樹木の名前の由来、日本の固有種なのか外国生まれなのか、花粉を運ぶのは蝶？



タイサンボク

蜂？それとも…等々どんな不思議にも講師の先生方から素早く明快に答えを教えてください。機会が貴重です。

来期はバランス良く野外講座が4回、生涯プラザでの講義が5回予定されていますが、今回の座学では牧野富太郎先生の素顔、奄美大島の植物等、他にも魅力的な講義が企画されています。

みどり学（フレッシュ）はみどり学を初めて受講される方を中心に（もちろん既に知識をお持ちの方も楽しめる）テーマが企画されていますので身近な自然に親しみたい方のご参加をお待ちしています。（世話役 小寺徹郎）

美術 I

月曜 10:30 高津

「日本における木彫像の展開」

今期、美術Iは再登壇を願っておりました成城大学教授、岩佐光晴先生に講師をお願いできました。久しぶりの仏像の講座です！



法隆寺救世観音

日本人にとって樹木は身近であり、昔から祈りの対象でもありました。「樹」を伐り出し、乾燥させ、仏師が「木」から仏像を彫り出す。再び「木」に生命が宿り又、祈りの対象となる。

そのサイクルに感動します。

『仏教を受容した国で、仏像制作の用材として、日本ほど木にこだわった国はないように思われる。』岩佐先生のお考えです。

「木」から仏像に迫っていく講座、皆様も一緒にいかがでしょうか？仏像を見る目が変わってくるかもしれませんよ。ご参加お待ちしております。（美術I代表世話人 河野千秋）

人間学

木曜 13:00 プラザ

人間学再論—今あらためて人-間を考える

2024年前期の人間学は東京大学で竹内整一先生から教えを受けた日本女子大学准教授伊藤由希子先生に人間学全体のコーディネートしていただき、幅広い分野の講師をお招きしていただいた。毎回登壇され常に新しいテーマでお話になる内山節先生、そして何度も登壇いただいている長谷川徹先生に加え、釣りバカ日誌の原作者など、多彩な講師陣で興味が尽きない。参考までに伊藤由希子先生は2015年前期で御自身の著書『仏と天皇と「日本国」』副題『日本霊異記』を読むというテーマでWSを担当していただいている。

現代において『歎異抄』の思想を味わう

WS 木曜 15:00

WSの方は2013年と2018年に「清沢満之」や「歎異抄」



抄』をわかりやすく読み解く」を担当していただいた東京医療保健大学大学院准教授山本伸裕先生に再び登壇していただきます。テーマは「現代において『歎異抄』の思想を味わう」ですが、コロナ以降久しぶりオンラインをつかわず対面受講生によるWSとなりますので、意見や質問を気軽にぶつけることができるワークショップとしていければと思います。（世話人 富本直一）

エクセレント II **金曜 13:30 新百合**

仏教が日本に与えた政治・文化への影響

仏教は1500年を超える歴史を持ち、日本人の文化や精神的側面に大きな影響を与えて来ました。その仏教の日本的展開と与えた影響について、古代から近代に至る歴史的な流れとあわせて、仏教がわが国の政治や文化にどのような影響を与えてきたかを多面的に考えてゆきます。これら仏教の与えた影響と貢献を明らかにすることで日本の歴史や文化をより深く理解し、仏教の果たした役割を評価する機会にもなればと思います。

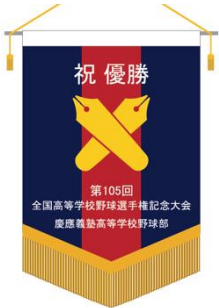


今回は講座の間に平家琵琶の実演や能の仕舞を実演。仏教の芸術的側面にも視を拡げて参りますので楽しみに。（代表世話人 平井茂雄）

地域協働 まちづくり **金曜 10:30 プラザ・野外**

かわさき育ちを知ろう（地域発の人と文化）

地域育ちの音楽、スポーツ、多文化共生、ベンチャー企業等、広範囲なテーマで最先端事情を学びます。「かわさきジャズ」では川崎独自のムーブメントを学びつつ、ピアノと歌のミニライブも楽しめます。スポーツでは独自の発想で甲子園全国制覇を果たした慶応高校野球部前監督の話、サッカー欧州リーグで活躍する市内出身のトップ選手たちの生き立ちなど、地元の誇りを詳しく知ります。



また国際交流センターに出向いて同う外国人市民の生の声

や、中学生が考える斬新な起業精神などは共に地元川崎の未来を予見する大切な要素です。

多様性と可能性あふれる地元川崎の文化の過去と現在を深掘りし、未来を見据えます。（金子勉）

川崎学 歴史 **土曜 10:30 プラザ**

「これまでの川崎 これからの川崎」

川崎市は今年市政100周年を迎え、記念講座です。昨年はかわさき市民アカデミーも30周年

を迎えました。再度南北に形成している川崎を、南部（川崎区・幸区）中部（中原区・高津区・宮前区）北部（多摩区・麻生区）と3回に分け学んできました。

山、川、海に恵まれた川崎の歴史をまた、川崎の前身となる川崎宿と川崎市域の骨格となる二ヶ



領用水。暴れ川「多摩川」との戦いも。自然に恵まれた川崎での稲作、果樹栽培、薪炭生産、海苔養殖・・・

軍需産業 工業都市 公害問題・・・等々 東京との関わり、北部のベットタウン化

細長い川崎、それぞれ特長があり住みよい町、まだまだ学ぶことがたくさんあります。100年を迎えた川崎を改めて見直し川崎の良さを学びます。川崎の現代からこれからの日本を考えます。川崎を知る絶好の講座です。ぜひ！！

（木村ますみ）

美術特別講座のご案内

諸川春樹先生が読み解く
「鏡と歪み」
 -肖像画に秘められた意味を
 読み解く-

ハンス・ホルバインが描いた肖像画「大使たち」(1533年)の中に挿入された鏡の歪像表現は、通常斜め右上から鑑賞することになっているが、凸面鏡を使った鑑賞も可能であることを例証しつつ、美術において鏡の持つさまざまな役割や意味について解説します。

日時：2024年3月22日（金）10時30分～12時00分
 会場：新百合21ビル地下2階・多目的ホール
 定員：200名 受講形態：会場受講のみ
 受講対象：18歳以上の方（川崎市外の方もお申込みできます）
 講師：多摩美術大学名誉教授 諸川春樹
 申込み方法や締切り日など：裏面をご覧ください
 受講料：1,500円（税込み・資料代込み）当日受付でお支払いください
 申込開始日：2024年1月26日正午より受付（HPからは同日13時より開始）

申込方法などはアカデミーのHPまたは美術特別講座のチラシをご覧ください。

**認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー
 発行人 広報部会 編集人 かわら版編集委員会**

川崎市中原区今井南町 28-41
 川崎市生涯学習プラザ 3F
 電話：044-733-5590 HPは 
 FAX：044-722-5761
 問合せメールアドレス：info@npoacademy.jp
 ホームページ：http://npoacademy.jp/